

## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 NSW株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9739 URL <https://www.nsw.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役執行役員社長（氏名） 多田 尚二  
問合せ先責任者（役職名） 取締役執行役員副社長（氏名） 須賀 譲 (TEL) 03-3770-1111  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月3日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（決算説明動画の配信）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	24,208	1.8	2,756	1.6	2,777	1.0	1,905	△1.8
2024年3月期中間期	23,782	12.6	2,713	20.7	2,749	20.4	1,940	27.0

（注）包括利益 2025年3月期中間期 1,894百万円（1.8%） 2024年3月期中間期 1,860百万円（20.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	127.88	—
2024年3月期中間期	130.25	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	44,877	34,248	76.3
2024年3月期	44,138	33,174	75.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 34,248百万円 2024年3月期 33,174百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	55.00	85.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	85.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.4	6,000	2.3	6,050	1.8	4,175	△2.6	280.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	14,900,000株	2024年3月期	14,900,000株
2025年3月期中間期	586株	2024年3月期	586株
2025年3月期中間期	14,899,414株	2024年3月期中間期	14,899,463株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、歴史的な円安を背景とした企業収益の改善や設備投資の拡大等企業活動の持ち直し、雇用情勢・個人消費の改善の兆しなど、引き続き緩やかな回復基調にあります。一方、物価上昇による消費マインドの停滞、日米等の金融施策と為替相場の動向、長期化するウクライナ・ロシア紛争や緊迫した状況が続く中東情勢など、景気の下振れ要素も十分注視していく必要があります。

かかる中、情報サービス産業におきましては、AI、クラウドサービス、セキュリティ分野をはじめとする企業のデジタル関連投資が堅調に推移しました。

このような状況のもと、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、事業セグメントごとに若干濃淡はあるものの、全体としては堅調に推移しており、受注高24,827百万円(前年同期比1.4%増)、売上高24,208百万円(同1.8%増)、営業利益2,756百万円(同1.6%増)、経常利益2,777百万円(同1.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益1,905百万円(同1.8%減)となりました。

当中間連結会計期間の報告セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### <エンタープライズソリューション>

売上高につきましては、製造業向けのERPおよび関連システム開発が好調に推移したものの、前期好調だったシステム機器販売の反動減により減収となりました。利益につきましては、高収益案件の増加に伴い増益となりました。

これらの結果、受注高は7,923百万円(前年同期比2.7%減)、売上高は7,522百万円(同8.1%減)、営業利益は1,084百万円(同2.3%増)となりました。

#### <サービスソリューション>

売上高につきましては、IoTシステム構築関連やクラウド・インフラサービスが増加し増収となりました。利益につきましては、不採算案件の影響はあったものの、他案件のプロジェクト管理の強化により増益となりました。

これらの結果、受注高は6,878百万円(前年同期比7.1%増)、売上高は6,808百万円(同12.0%増)、営業利益は240百万円(同11.1%増)となりました。

#### <エンベデッドソリューション>

売上高につきましては、オートモーティブ・モビリティ分野が好調に推移し増収となりました。利益につきましては、売上総利益の増加により増益となりました。

これらの結果、受注高は5,426百万円(前年同期比1.4%増)、売上高は5,368百万円(同6.0%増)、営業利益は818百万円(同11.7%増)となりました。

#### <デバイスソリューション>

売上高につきましては、一部顧客のIT投資抑制などが影響し横ばいで推移しました。利益につきましては、海外展開・海外活用に向けた活動強化などにより減益となりました。

これらの結果、受注高は4,598百万円(前年同期比0.6%増)、売上高は4,508百万円(同1.2%増)、営業利益は613百万円(同12.9%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、44,877百万円となり、前連結会計年度末比738百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少(132百万円)がありましたが、仕掛品の増加(889百万円)があったことによるものであります。

総負債は、10,628百万円となり、前連結会計年度末比336百万円の減少となりました。これは主に、買掛金の増加(351百万円)がありましたが、賞与引当金の減少(444百万円)、未払消費税等の減少(197百万円)があったことによるものであります。

純資産は、34,248百万円となり、前連結会計年度末比1,074百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、定期預金の払戻による収入などがあったことにより、前連結会計年度末と比べ7,867百万円増加し、18,679百万円となりました。

当中間連結会計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、893百万円(前年同期比1,958百万円の収入の減少)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益2,777百万円に対し、減少要因として賞与引当金の減少額444百万円、棚卸資産の増加額942百万円、法人税等の支払額605百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、7,776百万円(前年同期比16,739百万円の増加)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入8,000百万円(前年同期は定期預金の預入による支出8,000百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、818百万円(前年同期比372百万円の支出の増加)となりました。これは、配当金の支払額818百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に発表しました業績予想に対し概ね計画通り進捗しており、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,812	18,679
受取手形、売掛金及び契約資産	12,821	12,714
電子記録債権	270	201
商品	1,256	1,309
仕掛品	647	1,536
貯蔵品	1	1
その他	430	776
貸倒引当金	△21	△21
流動資産合計	34,218	35,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,893	1,874
工具、器具及び備品(純額)	339	318
土地	3,493	3,493
その他(純額)	8	35
有形固定資産合計	5,735	5,720
無形固定資産		
ソフトウェア	34	29
ソフトウェア仮勘定	209	245
のれん	58	52
その他	20	20
無形固定資産合計	322	347
投資その他の資産		
投資有価証券	758	715
繰延税金資産	1,482	1,322
その他	1,634	1,584
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	3,862	3,609
固定資産合計	9,920	9,677
資産合計	44,138	44,877

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,396	3,748
未払法人税等	745	840
未払消費税等	498	300
賞与引当金	1,488	1,044
工事損失引当金	13	9
その他	1,916	1,774
流動負債合計	8,058	7,717
固定負債		
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	2,720	2,725
その他	184	182
固定負債合計	2,906	2,910
負債合計	10,964	10,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	86	86
利益剰余金	27,568	28,654
自己株式	△1	△1
株主資本合計	33,153	34,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	△12
為替換算調整勘定	35	52
退職給付に係る調整累計額	△33	△30
その他の包括利益累計額合計	20	9
純資産合計	33,174	34,248
負債純資産合計	44,138	44,877

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	23,782	24,208
売上原価	18,965	19,345
売上総利益	4,817	4,863
販売費及び一般管理費		
役員報酬	87	94
執行役員報酬	96	118
給料及び賞与	824	825
退職給付費用	42	33
福利厚生費	163	157
通信交通費	99	104
業務委託費	166	214
賃借料	171	98
その他	452	457
販売費及び一般管理費合計	2,103	2,106
営業利益	2,713	2,756
営業外収益		
受取利息	6	16
為替差益	7	—
保険配当金	6	9
その他	17	10
営業外収益合計	37	37
営業外費用		
為替差損	—	13
その他	1	3
営業外費用合計	1	16
経常利益	2,749	2,777
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	135	—
特別利益合計	135	—
特別損失		
固定資産除却損	31	0
特別損失合計	31	0
税金等調整前中間純利益	2,853	2,777
法人税、住民税及び事業税	879	699
法人税等調整額	33	172
法人税等合計	913	871
中間純利益	1,940	1,905
親会社株主に帰属する中間純利益	1,940	1,905

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,940	1,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	△29
為替換算調整勘定	5	16
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	△79	△10
中間包括利益	1,860	1,894
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,860	1,894

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,853	2,777
減価償却費	216	220
のれん償却額	13	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△191	△444
工事損失引当金の増減額(△は減少)	16	△4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	55	9
受取利息及び受取配当金	△6	△16
投資有価証券売却損益(△は益)	△135	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,551	175
棚卸資産の増減額(△は増加)	△622	△942
仕入債務の増減額(△は減少)	△296	352
前受金の増減額(△は減少)	42	249
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8	△197
前払費用の増減額(△は増加)	△67	△368
未払金の増減額(△は減少)	△33	△78
未払費用の増減額(△は減少)	182	△204
預り金の増減額(△は減少)	142	△118
その他の負債の増減額(△は減少)	—	42
その他	36	△0
小計	3,749	1,459
利息及び配当金の受取額	0	40
法人税等の支払額	△898	△605
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,852	893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,000	—
定期預金の払戻による収入	—	8,000
有形固定資産の取得による支出	△101	△180
無形固定資産の取得による支出	△87	△35
投資有価証券の取得による支出	△732	—
投資有価証券の売却による収入	134	—
敷金及び保証金の差入による支出	△17	△0
敷金及び保証金の回収による収入	—	27
長期前払費用の取得による支出	△147	△25
その他	△9	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,962	7,776
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△446	△818
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446	△818
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	16
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,551	7,867
現金及び現金同等物の期首残高	15,352	10,812
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,800	18,679

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	
売上高					
外部顧客への売上高	8,750	5,376	4,830	4,826	23,782
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△568	703	236	△371	—
計	8,181	6,079	5,066	4,455	23,782
セグメント利益	1,060	216	732	704	2,713

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	エンタープライズ ソリューション	サービス ソリューション	エンベデッド ソリューション	デバイス ソリューション	
売上高					
外部顧客への売上高	8,278	5,961	5,194	4,773	24,208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	△756	846	173	△264	—
計	7,522	6,808	5,368	4,508	24,208
セグメント利益	1,084	240	818	613	2,756

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。